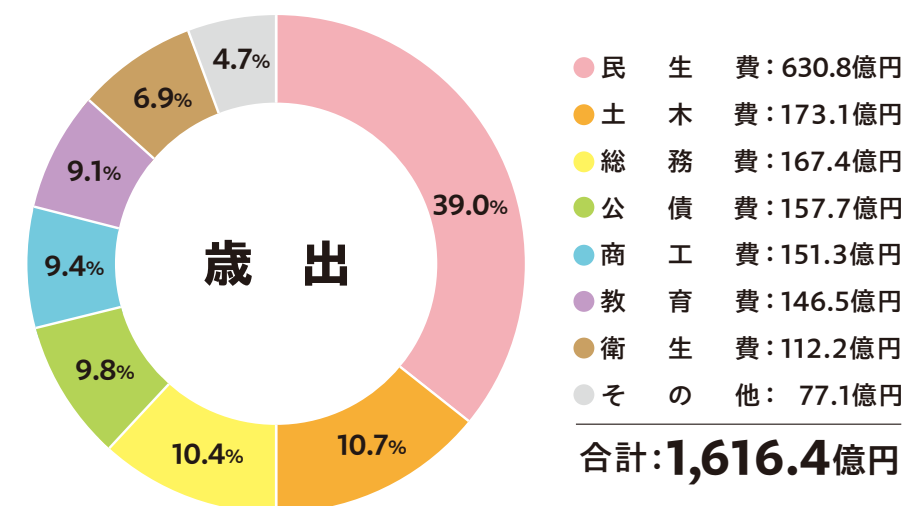
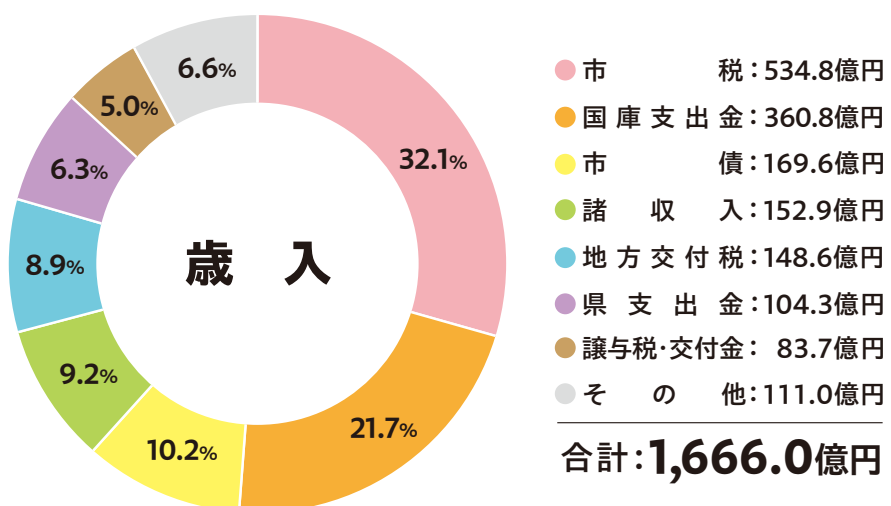


●令和4年度 一般会計決算●

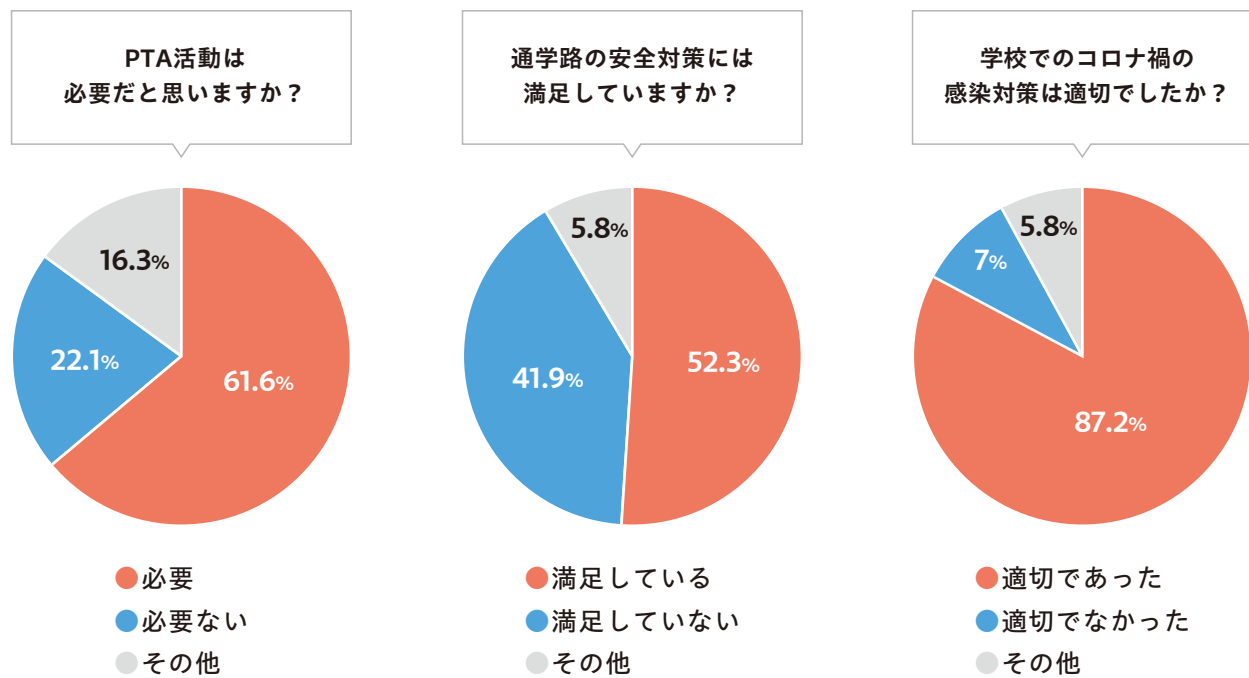
歳入1,666.0億円(前年度比7.8ポイント改善)

自主財源の確保や事業の選択と集中に努め、市民の視点に立った行財政改革を着実に推進します。

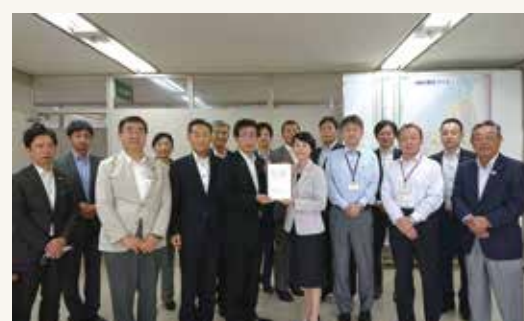


●PTAアンケートにかかる教育委員会との意見交換●

市内48校のPTA役員に対し行ったアンケートの、全17問の質問の中から3問を抜粋いたします。



本会派「前橋令明」は、7月～8月に市内小学校PTAを対象にしたアンケート実施し、その結果が出たことで、9月22日に教育委員会と意見交換会を行いました。



▲PTAアンケート結果を教育長に報告

前橋市議会 | 前橋令明 会報

冬号
2022.12



幹事長挨拶

前橋令明 幹事長 阿部 忠幸

コロナウイルス感染症の発症から3年が経過し、いまだ終息が見通せない中、皆様には、ウイズコロナ、アフターコロナを見据えながら社会活動する日々が続いていると推察いたします。これらの影響は本市の自治会活動、地域活動、サークル活動等の自粛により、市民生活にも大きな影響を与えております。一方で誤った侵略戦争により平和を願う私たちに恐怖を与え、さらには、食糧危機をはじめ、経済格差を招くなど世界の社会経済に大きな打撃を与えました。

このような状況の下、私たち前橋令明は、今日まで9つの各種団体との意見交換をはじめ、共愛学園前橋国際大学、前橋工科大学の学生と「明日の前橋」について意見を伺い、総括質問で発表させて頂きました。また、市内の小学校PTA役員の皆様はアンケート調査を行い総括質問、教育長や教育委員会との意見交換で皆様の声を伝えました。私たちは、市民が安心して社会経済活動を行うため喫緊の課題を直視し、SDGsの理念でもある「誰一人取り残さない」前橋市民のため、これまで以上の活動をしてまいります。



市長挨拶

前橋市長 山本 龍

前橋令明の皆様には、日頃より市政各般にわたり格別なご指導、ご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響による新しい生活様式への移行など、社会が大きく転換している現在、本市では、「新しい価値の創造都市」の実現に向け、様々な施策に取り組んでおります。とりわけ、デジタルを活用することで様々な暮らしが便利になり、市民生活に時間の余裕が生まれ、一人ひとりが幸せに暮らしていただける「デジタルグリーンシティ」の考え方による新しいまちづくりに、勇気をもってチャレンジしているところです。これにより、本市の豊かな自然や歴史文化、伝統を守りながら、環境と調和したゆとりのある質の高い生活を実現する「スローシティ」も促進させてまいります。

今後も、市民の皆様一人ひとりが、より自分らしく幸せな暮らしを実現できるよう、前橋令明の皆様と共に、引き続き、力を尽くしてまいります。

市民の皆様におかれましても、こうした本市のまちづくりに対しまして、引き続き格別なご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

01.共愛学園前橋国際大学生との意見交換会

共愛学園前橋国際大学の学生との意見交換会を6月30日に、執り行いました。初の試み。学生31名と市議13名がそれぞれ5グループに分かれ、「前橋の良いところや悪いところ」、その他について話し合い、学生から前向きな意見が飛び出しました。



02.前橋工科大学大学生との意見交換会

本会派「前橋令明」は9月29日に、前橋工科大学の学生と意見交換会を行いました。学生29名と市議13名がそれぞれ6グループに分かれ、「前橋の良いところ悪いところと未来像」「コロナ禍で困っていること」などについて、学生から活発な意見が出されました。グループごとに意見発表があり、学生が普段食べている食事についても試食を行いました。



JA前橋市の市長要望の立ち会い

前橋市農業協同組合が9月22日、前橋市長へ要望書を提出するにあたって、わが会派が仲介した関係で、令明役員が立ち会い同席しました。



エネルギー負担の軽減、未来に向けた省エネ創エネを支援します

- 省エネ家電買換補助金
- 施設園芸省エネ促進事業補助金
- 次世代脱炭素設備導入補助金
- 保育施設等物価高騰対策支援金
- 省エネ機器等更新事業補助金

詳しくはこちらのサイトから



好評につき受付終了!

新型コロナウイルス緊急支援策

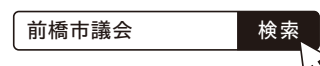
省エネ家電買換補助金

＼お急ぎください！/
10月1日(土)～2月28日(火)

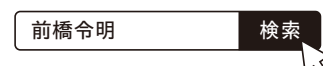


市内在住の世帯を対象に、1品3万円以上の省エネ家電（エアコン、冷蔵庫（冷凍庫を含む）テレビ、洗濯機）の買い換え費用の一部を補助 ※補助率1/3（補助上限 1品当たり5万円、1世帯2品10万円まで）

前橋市議会公式サイトはコチラ



前橋令明公式サイトはコチラ



所属議員 紹介

QRコードから過去の議会録画をご覧いただけます。



幹事長
あべ ただゆき
阿部 忠幸

- 大胡地区
- 6期
- 市民経済常任委員会
- 議会運営委員会

一 6月第2回定例会一
冒頭、全国市議会議長会から20年表彰を受けました。また、議長、市長より感謝状を賜りました。これを機に改めて本市の発展のために尽くしてまいります。

第3回定例会総括質問 質問時間35分（ ）は答弁者

- 令和3年度決算について（財務部長）
 - ・実質単年度収支
 - ・財政調整基金
 - ・プライマリーバランス
 - ・今後の財政運営
- スポーツ振興について（文化スポーツ観光部長）
 - ・スポーツ推進計画
 - ・今後のスポーツ推進計画策定の進め方
- 教育行政について（教育長・教育次長・指導担当次長）
 - ・市立前橋高校
 - ・高校教育改革
 - ・調理場整備
- 機構改革について（総務部長）
 - ・子供政策
 - ・人権
 - ・市民スポーツ
 - ・カーボンニュートラル
- 地域の諸課題について（建設部長）
 - ・大胡くりーんふらわー牧場



会員
すずき かすなり
鈴木 数成

- 総社・清里地区
- 3期
- 建設水道常任委員会

第3回定例会総括質問において以下の質問をさせていただきます。

- MaeMaasの取組について
公共交通のこれからのあり方において前橋市民に恩恵がどのくらいあるのか確認しました
- まえばしシェアサイクルコグベについて
より使いやすくなるには、また普及のための策について要望しました
- 企業立地の推進について
隣接市町村とつながるまちづくりができるよう市のプランの一部変更ができるようお願いしました
- 共創モデル実証プロジェクトについて
タクシー事業と福祉分野のそれぞれが抱える課題の解消につながるよう要望しました
- 地域の諸課題について
 - ・群馬総社駅西口の進捗について質問
 - また地元説明会開催を要望しました
 - ・駒寄スマートIC産業団地の今後の予定と公募について確認しました
 - ・清里地区南北幹線について、バイパス接続部の安全対策について要望しました

これからも前橋市発展のために尽力していく所存です。どうぞよろしく願いたします。



会員
おぶち かすあき
小淵 一明

- 桂宮地区
- 2期
- 教育福祉常任委員会（委員長）

現在は教育福祉常任委員会に所属し今年度は委員長という大役を賜っております。教育分野ですと昨年度からGIGAスクール構想がスタートしましたが、非常に有効に授業に取り入れられております。勉強だけでなく、体育やスポーツでも動画や写真を利用されているとのこと。さて、私の地元の群大附中通り線も順調に工事が進み、いよいよ幸塚町十字路の南側の拡幅工事が始まります。子供たちが安心して通学できるよう一日でも早く工事が完了するように取り組んでいきます。今後はアフターコロナ対策を見据え、疲弊した観光業や飲食業をしっかり守っていかなくてはなりません。愛郷くんまや全国旅行支援を利用してみんなで盛り上げましょう。12月からは新議会棟が利用開始されます。心機一転頑張っていきたいと思えます。市政についてお気づきの点がありましたらお気軽にご相談ください。



総務会長
よこやま かつひこ
横山 勝彦

- 南橋地区
- 8期
- 総務常任委員会
- 議会運営委員会（委員長）
- 都市計画審議会委員

本年の6月、9月の総括質問について、報告いたします。

- ◆6月総括質問報告
 - 前橋北部地区の課題について
 - ・新しい道の駅の開設
 - ・上武道路の4車線化、小神明交差点
 - ・群大附中通りの状況
 - ・青柳町カインズ周辺道路の整備
 - 防災重点用ため地の災害対策（中子沼）について
 - 市民プールの通年利用（カヤック、サップ）について
 - 住宅補助制度の創設について

- ◆9月総括質問項目
 - 前橋のまちづくりについて
 - ・大学連携（高等教育振興）
 - ・漫画（アニメ）の活用
 - ・千代田町中心拠点地区市街地再開発事業
 - まえばし暮らしテック推進事業について
 - めぶくグラウンドについて（国の支援事業）
 - アーバンデザインファンド事業について
 - プレミアム付商品券について

行政から前向きな答弁をいただきました。これからも、引き続きお願い申し上げます。



政策審議会長
すずき としじ
鈴木 俊司

- 富士見地区
- 4期
- 建設水道常任委員会
- ICT利便性向上調査特別委員会（委員長）

第2回定例会（6月）・質問事項
前橋市では、令和4年のデジタル田園都市国家構想推進交付金申請では、TYPE3の採択があった。中身は、「まえばし暮らしテック推進事業」や官民連携事業で「めぶくグラウンド」の設立、事業の推進に向かって取り組んでいる。

- 農業政策について質問
 - 令和3年度の前橋市のスマート農業関連機器等導入に対する経費の一部を補助する事業
 - クマの人身対策強化
 - 農業集落排水事業の地方公営企業法適用について
 - 遊休農地の発生防止と解消について
 - 肥料費高騰対策支援金
 - 施設園芸燃油価格高騰緊急対策事業補助金
- 前橋市のICTについて
 - デジタル田園都市国家構想
 - MaaS環境の構築
 - 自治会長へのタブレット貸与
 - 公民館へのWi-Fi整備
 - オンライン講座教材の購入
 - 次世代の地域衛星通信ネットワーク ほか



会員
こいらい りょうた
小岩井 僚太

- 南橋地区
- 2期
- 建設水道常任委員会（副委員長）
- ICT利便性向上調査特別委員会

建設水道常任委員会の副委員長として初めての決算審査をさせて頂きました。今、コロナ禍において、何かと下向きになりがちです。目の前には無数の壁がありますが、一つ一つ確かな打開策を実行していくためにしっかりと将来を見据え、そして税金の使われた方を審議させて頂きました。ワズベンディングという言葉があります。将来的に利益、利便性を生み出すことが見込まれる事業、分野に対して選択的に行う意味で用いられますが、これからの時代、打ち出の小槌のようにお金は湧いてきません。何が必要で、何が不必要なのかしっかりと多くの声を聴き、住民の福祉増進等皆様に便益を感じてもらえる、そんな予算を享受していただけるよう研鑽を積んでまいりたいと思います。



会員
いちむら ただみつ
市村 均光

- 城南地区
- 1期
- 総務常任委員会（副委員長）

市村ただみつです。第2回定例会および第3回定例会において、学校教育や不登校支援、城南地域が抱える課題などについて総括質問をさせて頂きました。まだまだ根本的な課題解決には繋がっていない部分がありますが、皆様から届く声を市政に少しでも反映できるよう、声をあげ続けていきます。

- 【質問内容】
 - ・子どもに関わる現場で働く方々への支援について
 - ・不登校支援について
 - ・社会起業家の支援について
 - ・前橋総合運動公園について
 - ・地域寺子屋事業について
 - ・PTA活動について
 - ・新型コロナウイルス対策について
 - ・マイナ保険証について
 - ・空き家の草木繁茂への対応について
 - ・ハチ対策について
 - ・新ザスバ練習場周辺道路について
 - ・有害小型獣対策について



総務副会長
つつみ はじめ
堤 波志芽

- 桃井・中央地区
- 2期
- 市民経済常任委員会（委員長）
- ICT利便性向上調査特別委員会

つつみはじめです。物価高により、多くの市民や事業者に影響がでていることから、9月の補正予算では、プレミアム付商品券の販売や事業者への新たな支援が議決されました。

また質問では、こどもたちの通学路の安全対策やタブレットの活用状況、暑さ対策などを質問した他、地元地域の課題である前橋テルサの活用について、質問要望をしました。詳細は以下の通りです。

- 【こども関連】
 - ・子どもたちのタブレットの活用や制限と持ち帰り
 - ・通学路の安全対策と警察との連携
 - ・学校での暑さ対策
 - 【まちなか関連】
 - ・まちなかの交通環境の今後
 - ・前橋テルサのフィットネスやプール、ホールの今後
 - 【その他、令和5年度に向けて新たな要望事項】
 - ・事業所税の助成措置の新設
 - ・市役所周辺公有地の早期整備検討と地元への配慮
 - ・民間団体によるイベント支援の強化
- （詳しくはホームページをご覧ください。）



政策審議副会長
はやし こういち
林 幸一

- 南部・一中地区
- 2期
- 教育福祉常任委員会

9月決算議会で賛成討論

9月27日開催の第3回定例会（決算議会）で前橋令明を代表して賛成討論をしました。その抜粋を掲載します。

- ◆小中学校児童生徒全員にタブレットを配布し、授業等で活用されています。情報活用能力を身に着け、社会で活躍できる人材に成長することを願っています。
- ◆前橋駅北口のアクエル前橋に、高校生学習室を設置しました。自主的な学習活動を支援、高校生の居場所をつくり、気軽に相談できる環境をつくりました。前橋駅前に高校生の姿を多く見かけるようになりうれしく思います。
- ◆高齢者のフレイル予防、各種健康診査・がん検診の受診率向上にも尽力しました。本市は多くの検診を気軽に受けられ、市民の健康を守ることに努めています。健康は幸せにつながります。将来的に、医療費の縮減につながることを期待しています。
- ◆食料を供給する農業は重要です。稼げる農業、休日のある農業経営を実践できるように支援していただきたい。



会員
さとう しょうへい
佐藤 祥平

- 上川淵・五中地区
- 1期
- 市民経済常任委員会（副委員長）

佐藤しょうへいです。議員としてもうすぐ2年が経ちます。令和4年度は市民経済常任委員会の副委員長として、地域の農業や産業、文化スポーツの振興に務めさせて頂いています。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、前橋市の発展、皆さまの明るい未来に向かって働きます。さらに社会の移り変わりが目まぐるしい現代、子育て世代、高齢者、障がい者、外国人、LGBTQなど多様な方々が活躍できる社会の実現が必要だと考えています。多様性を認め合い、誰もが生きやすい社会を目指し、これからも進んでいきます。

第3回市民経済常任委員会（決算審査）にて下記の質問をしました。

- 若者移住推進事業
- 外国人相談窓口
- 土砂等処理適正化推進事業
- 不法投棄対策事業



12月第4回定例会より新議会棟の利用が開始されました。

令和5年度予算要望を山本市長へ提出



令和5年度予算要望書を9月29日に、前橋市長へ提出しました。山本市長ほか大野副市長、吉川教育長、稲垣公営企業管理者に要望概要を伝え、住みやすい前橋をつくるために意見を交換しました。要望書の内容の中から2件を抜粋して紹介いたします。

1. 大雨による浸水対策と避難方法の周知と実践（総務常任委員会）

多発している集中豪雨により冠水する地域が増える傾向にある。積極的に地域に出向き、住民に分かりやすく説明する機会を増やし、安全のために事前の対応策等を進められたい。

2. 行政とNPO等が連携する公設民営の教育支援センターの設置（教育福祉常任委員会）

本市には現在、教育委員会が運営する教育支援センターが3か所設置されている。しかしながら、毎年不登校数が増加しているにもかかわらず、利用者数は横ばいの状態が続いている。一方で民間が運営するフリースクールのニーズは高まっており、こうしたノウハウを活かした公設民営の教育支援センターの設置を図られたい。

総務常任委員会関係：6件 教育福祉常任委員会関係：4件 市民経済常任委員会関係：9件 建設水道常任委員会関係：21件 各種団体関係：5件 の要望をいただき、提出しました。



前橋市議会 副議長
すが ひろし
須賀 博史

- 三中地区
- 3期
- 教育福祉常任委員会

令和4年第2回定例会 総括質問内容

- 動物愛護について
- 入札制度について
- 教育行政について
- 財政について
- スポーツ施設（サッカー場）について

特に、動物愛護センターの市長の答弁では、保護された犬猫の飼養については、現行の施設で手狭であり、そのため新たな施設の設置又は拡張の可能性について関係部課にて検討を進めているという具体的な答弁がありました。

また、入札に関しては、今回の方法の変更は経緯から鑑みても一定の理解はいたしますが、これまで「地域の守り手」である地域建設・管工事などの事業者は、公共工事が減ると経営環境は厳しい中でも、除雪や震災時などの災害の復旧業務を担っていただいているので、ぜひ応募条件などの工夫により、双方の願いが満たされるようお願いいたしました。



会員
あらい みか
新井 美加

- 元総社地区
- 3期
- 総務常任委員会（委員長）
- 都市計画審議会委員

9月定例会の決算委員会において、総務常任委員会の委員として、以下の質問を致しました。

- 決算について
 - 令和3年度決算における主な増減
 - 単年度収支額の捉え方
 - 繰上償還金
- 市税について
 - 固定資産税の減額要因
 - 今年度の状況

その他、消防についてなどを質疑いたしました。

広報まえばし発行事業についても、ページ数の抑制要因と今後の在り方についての答弁をいただきました。比較的若い世代や子育て世代向けの記事については、内容を簡潔にし、二次元コードにより市のホームページへ誘導することでページ数を抑え、今後は、紙媒体を基本としてホームページやデジタル媒体を含む各種SNS等を活用し効率的に市政情報を発信していきたいとのことでした。読みやすくなるようになったと市民からの声を聞いています。